

保育理念 (事業運営方針)		1、清く、正しく、情け深い人格の形成を目指します 2、愛と夢と情熱を持って、子どもの成長に関わらせて頂き、これからの日本を、そして世界を背負って立つ人間を育てます。 3、社会に貢献できる園、そして人となります。											
保育方針		耐える心と乗り越える力を培う保育を目標に心身共に健康で心豊かな園児の育成を目指します		保育目標		1、挨拶のしっかりできる子ども 2、人の話をしっかり聞ける子ども 3、元氣になかよく遊べる子ども 4、根気強くやり通せる子ども							
☆発達過程とクラスの相関性 6年齢別に園生活を送るが、保育指針の8つの発達段階を踏まえて年間指導計画が成されている。また、子ども一人一人の成長段階を踏まえ、養護と教育が一体となり保育は展開される。		☆基本的社会的責任 適切な施設運営・人権尊重・地域交流(行事への呼びかけ参加、小中学校との交流)・保育の説明責任(ホームページ作成、保護者の保育参加、おたよりの配布)・苦情処理解決(第三者委員設置)・情報提供 ☆小学校との連携 保育要録の送付・交流会への参加・学童との交流		☆地域の実態に対応した事業 第二なかよし保育園、なかよし保育園を卒園した子どもを対象に保護者のニーズに答えた学童保育を実施している。 ☆第二なかよし保育園支援センター(ひろば型) 遊ぼう会、サークル、保育体験、子育て講座、育児相談、特定保育		☆保育時間 平常保育8:30~16:30 延長保育7:00~8:30 16:30~19:00 ☆主な行事 入園式・誕生会・お泊り会・世代間交流・親子運動会・お遊戯会・お餅つき会・作品展・お別れ会・卒園式・豆まき・ひな祭り・園外保育・さつま芋堀・若狭四丁目夏祭り和田太鼓出演・英語・リトミック・歌唱・そろばん・体育指導・小学校交流会・三ヶ島レク大会参加							
子どもの保育目標		0歳児 個人差や一人ひとりの生活リズムに留意して、生命保持及び情緒の安定を図る。	1歳児 保育者や他児との関わりの中で関係性を深め、探索活動を通し興味や好奇心を育む。	2歳児 基本的な生活習慣を身に付けると共に、環境や活動に留意し運動機能・表現活動、人間関係を育む。	3歳児 基本的な生活習慣が身に付きのびのびと自己表現し、豊かな心を育てる。	4歳児 自然に親しみ情緒や感性を豊かにし、色々な経験を通して生活習慣・態度・言葉を身に付ける。	5歳児 積極的に活動に取り組み、豊かな心情や知的好奇心を高め、就学に向けて基本的な生活や態度を身に付ける。						
		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
養護	生命の保持	生活リズムの形成や保健的な対応		快適な生活や生理的欲求の充実		自我の育ちや健康状態の把握		基本的な生活習慣の確立や個々に応じた援助		生理的欲求の満足や身体の十分な活動		更なる健康増進や子どもの意欲の高まり	
	情緒の安定	応答的な触れ合いや情緒的な絆の形成		人と物との関わり方の理解		自己主張への配慮や探索意欲の育成		自我を大切にした主体性の育成		探索活動の深まりや想像力の豊かさ		心身の満足な癒しや活動内容のバランス、調和	
教育	健康	個人差への配慮や健康の充実感		歩行の確立など運動機能の発達 平均台・雲梯の挑戦		基本的機能の充実や身体機能の調整 平均台・雲梯の挑戦		戸外遊びの充実やバランスのとれた運動や休息		生活の場の調整や集団での行動		自主性や自立心の育成や病気予防への関心	
	人間関係	ベビー体操人との深い関わり		自立心の育成や好奇心の満足		友達との共感や関係構築の養成		道徳性の芽生えや平行遊びの大切さ		愛情と信頼感の深化や異年齢との関わり の深まり		社会、自然事象への更なる関心	
	環境	感覚の働きを豊かに、物や人の雰囲気への関わり		象徴機能の発達や応答的な大人への関わり		自然事象への関心		身近な環境・鉄棒への関心		色彩感覚の豊かさや身近な環境への関わり の深まり		身近な植物の世話をし、関心を持つ 数量、図形、標識、国旗、文字などへの関心	
	言葉	喃語の育みや喃語による応答、簡単な言葉の理解		言葉のやり取りの楽しさや二語文の話し始め		語彙の増加や意思や欲求の満足		言葉の美しさ楽しさへの気付き、及び生活で必要な言葉の理解と使用		豊富な言葉の使用や言葉の楽しさの広まり、 絵本への親しみ		文字伝達の楽しさへの気づきや読書への関心	
	表現	愛着など絆を大切に表現		色々な素材への興味		生活の流れや季節感の表現		様々な用具を用いる感覚の豊かさ		表現する喜びや感動の共有		豊かな感性による表現	
食育	食を営む力の基礎	適切な援助により、食に対する意欲をもつ		様々な食事を楽しみ食に対する意欲をもつ		様々な食材を感じ、自ら意欲的に食事を する		食事の大切さを心得る 栄養素を知る		命と食に関心を持つ		食事と栄養のバランスをとる	
健康支援		・健康状態の継続的な把握 ・年2回の嘱託医による内科検診、歯科検診 ・異常が認められた時の適切な対応						研修計画		・園内研修の計画的実施(マニュアル研修・OJT) ・園外研修への計画的参加(保育協議会・日保協・ほよう会)			
環境・衛生管理		・施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ・子ども及び職員の清潔保持						特色ある保育		・絵本の読み聞かせ ・和太鼓の指導 ・派遣講師による(リトミック・英語・歌唱)指導 ・フラッシュカード ・そろばん(数の認識) ・小学校との交流事業			
安全対策 事故防止		・毎月避難消火訓練(火災・地震・不審者対応)を実施 ・年2回の消防点検 ・消防署査察 ・消火訓練の実施						町への行事参加		・若狭四丁目防災訓練 ・夏祭り和田太鼓出演 ・三ヶ島レク大会参加・老人ホーム慰問			
保護者・地域への支援		・地域子育て支援 ・育児相談事業の開催 ・子育て講座の開催(グループ討議・絵本の読み聞かせ) ・実習生の受け入れ ・職場体験の受け入れ ・近隣の老人ホームへの慰問						自己評価		・保育園の評価(全体の反省による保育過程の見直し) ・保育士の評価(自己及び子どもの評価)			

26年度

なかよし保育園 保育課程

保育理念 (事業運営方針)		1、清く、正しく、情け深い人格の形成を目指します 2、愛と夢と情熱を持って、子どもの成長に関わらせて頂き、これからの日本を、そして世界を背負って立つ人間を育てます。 3、社会に貢献できる園、そして人となります。											
保育方針		耐える心と乗り越える力を培う保育を目標に心身共に健康で心豊かな園児の育成を目指します		保育目標		1、挨拶のしっかりできる子ども 2、人の話をしっかり聞ける子ども 3、元氣になかよく遊べる子ども 4、根氣強くやり通せる子ども							
☆発達過程とクラスの相関性 6年齢別に園生活を送るが、保育指針の8つの発達段階を踏まえて年間指導計画が成されている。 また、子ども一人一人の成長段階を踏まえ、養護と教育が一体となり保育は展開される。		☆基本的社会的責任 適切な施設運営・人権尊重・地域交流(行事への呼びかけ参加、小中学校との交流)・保育の説明責任(ホームページ作成、保護者の保育参加、おたよりの配布)・苦情処理解決(第三者委員設置)・情報提供 ☆小学校との連携 保育要録の送付・交流会への参加・学童との交流		☆地域の実態に対応した事業 第二なかよし保育園、なかよし保育園を卒園した子どもを対象に保護者のニーズに答えた学童保育を実施している。 ☆なかよし保育園支援センター(ひろば型) 遊ぼう会、サークル、保育体験、子育て講座、育児相談、特定保育		☆保育時間 平常保育8:30~16:30 延長保育7:00~8:30 16:30~19:00 ☆主な行事 入園式・誕生会・お泊り会・世代間交流・親子運動会・お遊戯会・お餅つき会・作品展・お別れ会・卒園式・豆まき・ひな祭り・園外保育・さつま芋堀・若狭四丁目夏祭り和太鼓出演・英語・リトミック・歌唱・そろばん・体育指導・小学校交流会・三ヶ島レク大会参加							
子どもの保育目標		0歳児 個人差や一人ひとりの生活リズムに留意して、生命保持及び情緒の安定を図る。	1歳児 保育者や他児との関わりの中で関係性を深め、探索活動を通し興味や好奇心を育む。	2歳児 基本的な生活習慣が身に付きのびのびと自己表現し、豊かな心を育てる。	3歳児 基本的な生活習慣を身に付けると共に、環境や活動に留意し運動機能・表現活動、人間関係を育む。	4歳児 自然に親しみ情緒や感性を豊かにし、色々な経験を通して生活習慣・態度・言葉を身に付ける。	5歳児 積極的に活動に取り組み、豊かな心情や知的好奇心を高め、就学に向けて基本的な生活や態度を身に付ける。						
保育の内容													
		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
養護	生命の保持	生活リズムの形成や保健的な対応		快適な生活や生理的欲求の充実		自我の育ちや健康状態の把握		基本的な生活習慣の確立や個々に応じた援助		生理的欲求の満足や身体の十分な活動		更なる健康増進や子どもの意欲の高まり	
	情緒の安定	応答的な触れ合いや情緒的な絆の形成		人と物との関わり方の理解		自己主張への配慮や探索意欲の育成		自我を大切にしたい主体性の育成		探索活動の深まりや想像力の豊かさ		心身の満足な癒しや活動内容のバランス、調和	
教育	健康	個人差への配慮や健康の充実感		歩行の確立など運動機能の発達 平均台・雲梯の挑戦		基本的機能の充実や身体機能の調整 平均台・雲梯の挑戦		健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息・鉄棒・雲梯の挑戦		生活の場の調整や集団での行動 鉄棒・雲梯の挑戦		自主性や自立心の育成や病予防への関心 鉄棒・雲梯の挑戦	
	人間関係	ベビー体操人との深い関わり		自立心の育成や好奇心の満足		友達との共感や関係構築の養成		道徳性の芽生えや平行遊びの大切さ		愛情と信頼感の深化や異年齢との関わり の深まり		社会、自然事象への更なる関心	
	環境	感覚の働きを豊かに、物や人の雰囲気への関わり		象徴機能の発達や応答的な大人への関わり		自然事象への関心		身近な環境への関心		色彩感覚の豊かさや身近な環境への関わり の深まり		身近な植物の世話をし、関心を持つ 数量、図形、標識、国旗、文字などへの関心	
	言葉	喃語の育みや喃語による応答、簡単な言葉の理解		言葉のやり取りの楽しさや二語文の話し始め		語彙の増加や意思や欲求の満足		言葉の美しさ楽しさへの気付き、及び生活で必要な言葉の理解と使用		豊富な言葉の使用や言葉の楽しさの広まり、絵本への親しみ		文字伝達の楽しさへの気づきや読書への関心	
	表現	愛着など絆を大切にしたい表現		色々な素材への興味		生活の流れや季節感の表現		様々な用具を用いる感覚の豊かさ		表現する喜びや感動の共有		豊かな感性による表現	
食育	食を営む力の基礎	適切な援助により、食に対する意欲をもつ		様々な食事を楽しみ食に対する意欲をもつ		様々な食材を感じ、自ら意欲的に食事をすすめる		食事の大切さを心得る 栄養素を知る		命と食に関心を持つ		食事と栄養のバランスをとる	
健康支援		・健康状態の継続的な把握 ・年2回の嘱託医による内科検診、歯科検診 ・異常が認められた時の適切な対応						研修計画		・園内研修の計画的実施(マニュアル研修・OJT) ・園外研修への計画的参加(保育協議会・日保協・ほよう会)			
環境・衛生管理		・施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ・子ども及び職員の清潔保持						特色ある保育		・絵本の読み聞かせ ・和太鼓の指導 ・派遣講師による(リトミック・英語・歌唱)指導 ・フラッシュカード ・そろばん(数の認識) ・小学校との交流事業			
安全対策 事故防止		・毎月避難消火訓練(火災・地震・不審者対応)を実施 ・年2回の消防点検 ・消防署査察 ・消火訓練の実施						町への行事参加		・三ヶ島地区レクリエーション大会和太鼓出演 ・老人ホーム慰問			
保護者・地域への支援		・地域子育て支援 ・育児相談事業の開催 ・子育て講座の開催(グループ討議・絵本の読み聞かせ) ・実習生の受け入れ ・職場体験の受け入れ						自己評価		・保育園の評価(全体の反省による保育過程の見直し) ・保育士の評価(自己及び子どもの評価)			